

社会福祉法人賛育会からのお知らせ —「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」の開始について—

社会福祉法人賛育会は、2024年度から「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」を開始いたします。事業の内容は、「妊娠SOS相談」、「内密出産」、「赤ちゃんの保護（“赤ちゃんポスト”の設置）」です。

賛育会は、1918年、東京大学YMCAの有志により、『隣人愛』に基づいた母子の保護・保健・医療を目的として創立されました。賛育会病院と複数の福祉施設を運営し、特に病院は創立以来、国籍を問わず、困窮する人たちの医療を実践してきました。昨今、予期しない妊娠や孤立出産の悩みを抱える女性の増加や、嬰児の遺棄など痛ましい事件が発生しています。その背景には貧困や虐待・家庭崩壊、ジェンダーなど様々な社会課題も大きく影響しています。この課題解決に向けた一助となるため、賛育会病院の機能を強化・拡充し、賛育会をあげて赤ちゃんのいのちを守るプロジェクトを開始することとしました。

本プロジェクトは、賛育会本部が相談事業を担い、賛育会病院が内密出産、赤ちゃんの保護を行う体制を整えていきます。なお、賛育会病院は産婦人科・新生児科・小児科があり、赤ちゃんを保護する体制が整っております。

また、このプロジェクトは行政のご援助がなければできません。以前より関係する各行政部署への説明を行ってきましたが、2024年度開始に向けて、今後も肃々と準備を継続して参ります。

社会福祉法人賛育会
2023年9月28日